

《霞が関ミュージックサロン》

《手の歌》コンサート・米内山明宏 with 佐藤慶子

今回のサロンでは、これまでにない音の世界をお楽しみいただきます。それは手が織りなす《視覚の音楽》と、《聴覚の音楽》によるコラボレーション。手のアーティスト・米内山明宏と、音楽家・佐藤慶子のデュオ、どうぞご期待ください。

2010年12月3日公演の際には、出演者体調不良のため延期させていただき、みなさまには大変ご迷惑をおかけいたしました。おかげさまで体調も整いましたので、改めて公演を開催させていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

日時

2011年7月1日(金)

コンサート 19:00~20:00
トークショー 20:00~20:30

会場

霞が関ナレッジスクエア スタジオ

東京都千代田区霞が関3-2-1
霞が関コモンゲートショップ&レストラン西館3階

内容

オリジナルサインソング「風はハーブ、天使の歌」「響きの歌」、
ほかにサインポエム、パフォーマンスなど ※手話通訳あり

出演

米内山 明宏 (よないやま あきひろ)

日本ろう者劇団代表、演出家、映画監督、役者、手話弁士・手話語り。



■学歴 1952年東京都生まれ。先天性ろうであり、ろうの両親を持ち、ネイティブサイナー（手話の母語習得者）である。東京教育大学（現・筑波大学）附属ろう学校美術科卒業。アメリカデフシアター・プロフェッショナルスクールに留学。

■受賞 1987年 文化庁芸術祭賞受賞（手話狂言「瓜盗人」）。日展、光風会入選多数。

■職歴 元NHK「みんなの手話」講師などを経て、現在、有限会社手話文化村代表取締役。そのほか演劇、映画、TVなど手話監修を数多く手がける。

■著書 「プライド」（法研）、「手は何のためにあるか」「口は何のためにあるか」（以上風人社）、「てではなそう」（柏書房）ほか手話関連書籍多数。

佐藤 慶子 (さとう けいこ)

作曲家、ヴォイスアーティスト、音楽サロンプロデューサー。



作曲、演奏、映像、音彫刻、インスタレーション、演劇等のマルチメディア・アートを国内外で展開し、独自の《五感の音楽》という音楽観による音楽の新しい領域の創造と開発に力を注ぐ。また長年にわたり音楽手話劇、サインミュージカルなどろう者とともに創造する音楽活動を展開。《受賞》「てではなそう」（柏書房）絵本「てではなそう・きらきら」（小学館）ほか

「霞が関ミュージックサロン」とは？

霞が関コモンゲートに出来たビジネス後のひととき、気楽に立ち寄り、しかも質の高い音楽やカルチャーをお楽しみいただくサロンです。クラシック、日本の伝統芸能に親しむシリーズ、上質なジャズやポップスなど、時節ごとに開催される選りすぐりのイベントは、知的刺激や、精神性の高い憩いといった、まさにおとなのゼイタクに満ちています。

会費

会費 一般 3,000円 メンバー 2,500円

霞が関ナレッジスクエアでは、参加費の中からお一人様につき500円を東日本大震災の被災地、宮城県岩沼市に直接、義援金としてお送りします。

お申込み方法

WEBサイトからお申し込みください。 <http://www.kk2.ne.jp>

*お申し込みには無料のWEB会員登録が必要です。

手話文化村 FAX: 03-5421-1937 E-mail: arox@shuwamura.com

問い合わせ先

【AVCC】03-3239-1121

【MuCuL】03-3446-2618

【手話文化村】FAX: 03-5421-1937 E-mail: arox@shuwamura.com

主催

財団法人高度映像情報センター（AVCC）/ 株式会社 MuCuL（ミュウカル）

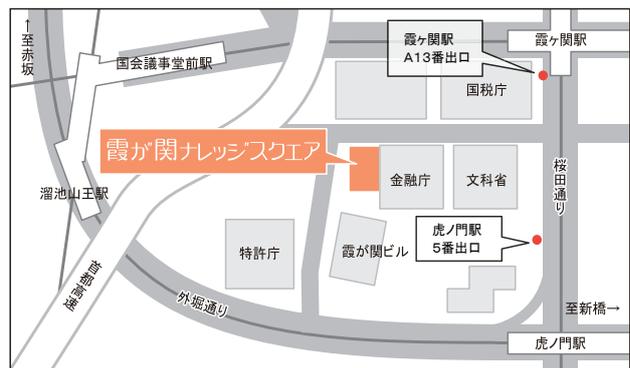
協賛

手話文化村

開催場所

霞が関ナレッジスクエア

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1
霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階



・銀座線 「虎ノ門駅」5番出口より徒歩1分

・丸ノ内線 / 千代田線 / 日比谷線 「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分